

東京 肝臓のひろば

平成 26 年(2014 年)10 月号 第 202 号

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-26-1001
電話 (03) 5982-2150 振替 00120-6-40564
FAX (03) 5982-2151 口座名 東京肝臓友の会
<http://www.tokankai.com>

常盤橋 ～東京都千代田区～

きり絵・佐藤廣士さん

B型・C型肝炎ウイルス検査の受診を訴える 街頭キャンペーン

参加の
お知らせ

今もなお、肝炎ウイルスを持っていながらまだ気づいていない方が77万人いる、という研究結果が発表されました。(広島大学 田中純子教授報告) 進行する前にウイルス検査を受けることは、とても大切なことです。

ポケットティッシュを配布しながら、ウイルス肝炎に対する理解と肝炎ウイルス検査の受診の必要性を訴え続けて、今年で9年目になります。

今年度も上野恩賜公園に1ヶ所で集中して実施します。

皆さんの参加をぜひお待ちしております。

集合日時：11月9日(日) 12:30 (15時頃終了予定)

集合場所：上野恩賜公園 (JR上野駅公園口から公園に入り、東京文化会館の先、左側)



●もくじ

東京肝臓のひろば 202号

「街頭キャンペーン参加のお知らせ」…………… 2

「B型C型肝炎・肝がん
あなたが受けるべき治療とは？」 …… 3

武蔵野赤十字病院 副院長 泉 並木 先生

「原発性胆汁性肝硬変の治療の進歩」…… 21

帝京大学医学部内科 教授 滝川 一 先生

東京肝臓友の平成26年会第2回理事会 報告…… 29

東京肝臓友の会 活動日誌(8月、9月) …………… 29

PBC・AIH・PSC通信…………… 30

ジコメン・メディカル(医療情報) No.23 …………… 31

書籍紹介 …………… 31

……………

情報BOX …………… 32

各患者会からの行事案内、講演会・相談会・交流会の案内

第3回世界・日本肝炎デーフォーラム

第3回 世界・日本肝炎デーフォーラム

B型C型肝炎・肝がん

あなたが受けるべき治療とは？

【日時】2014年7月27日(日) 15:15～16:15

【場所】中央大学駿河台記念館

演者

武蔵野赤十字病院 副院長 泉 並木 先生



今号の講演録は日本肝臓病患者団体協議会主催「第3回世界日本肝炎デーフォーラム」で行われた医療講演会の講演録を日肝協会報「肝臓のなかま」より転載いたしました。

司会 それでは武蔵野赤十字病院の副院長、泉並木先生をご紹介したいと思います。先生のご略歴を申し上げます。1978年、東京医科歯科大学医学部をご卒業され、同大学第2内科に入局されました。1986年、武蔵野赤十字病院内科副部長、消化器部長を経まして、2008年から同病院の副院長でいらつしやいます。先生は、皆さんご存じのように厚生省の肝炎治療戦略会議の委員をお務めになり、厚生省の慢性肝炎・肝硬変・肝がん対策の研究班長としてもご尽力いただいております。本日のご講演は「B型C型肝炎・肝がん あなたが受けるべき治療とは？」。泉並木先生、よろしくお願い申し上げます。(拍手)

泉 皆さん、こんにちは。ご紹介いただきました武蔵野赤十字病院の泉と申します。今日は「世界・日本肝炎デー」ということで非常にたく

さんの皆様がお集まりです。私どももできるだけ肝炎に対する普及・啓発をし、そして国の対策を進めていただいて、一人でも多くの患者さんに治っていただきたい。B型肝炎もC型肝炎もそして肝臓がんも、いろいろな分野で肝臓病の治療がすぐく進歩しています。できるだけ私なりにわかりやすくご説明して、皆様方の療養に役立てていただきたいと思っています。B型肝炎、C型肝炎、肝がんと非常に多岐にわたりますので、最近の新しいトピックスについてのお話をさせていただきます。

B型肝炎やC型肝炎に感染しても、肝臓はつるんとして、きれいであります。症状はございません。肝機能もほとんど正常です。まさか自分が肝硬変になるとは夢にも思わないのだけれども、症状もないうちにどんどん進んで肝硬変になって、ここからがんになってしまふのです。ですからB型肝炎、C型肝炎に感

染するのは非常に怖いことで、毎年 3 万人の方が B 型肝炎、C 型肝炎で お亡くなりになっている現状です。これを防ぐためにいろいろな医療の対策をとっています。

1. 一歩進んだ B 型肝炎の治療

(1) 治療が必要な慢性肝炎と、

治療する必要のないキャリア

B 型肝炎については、今日は 4 つのお話をさせていただきたいなと思っています。

最初は、治療が必要な人と治療しなくてもいい人についての考えが大きく変わってきたことです。日本での B 型肝炎の患者さんの多くは、お母さんがキャリアでお子さんに感染したという母子感染の方です。25 歳以上では、母子感染による B 型肝炎のキャリアの方が今でも非常に多いのです。でもその多くは、ウイルスはいるけれども肝臓は悪くないので治療しなくてもいいという無症候性キャリアです。しかし 10～15% の患者は慢性肝炎になって、肝臓が少しデコボコしてき

ます。すると肝硬変・肝がんにならないように治療が必要です。ウイルスを抑え込んで増えないようにしていくと、慢性肝炎の非活動性キャリアの状態になって、ほぼ治療が必要なくなるのではないかと考えられています。しかし最近はこのから肝硬変、肝がんになる方も一部に出てくるのがわかりましたので、もう一歩進んで、HBs 抗原を完全に消して B 型肝炎を治すことも治療目標に入ってきました。

さて、このキャリアというのはどういう状態でしょうか。

肝臓の細胞の中にはお母さんから感染したウイルスがたくさんいます。ところが子どもときは、B 型肝炎ウイルスを異物として認識しないので免疫反応が起きません。そうするとリンパ球は、ウイルスがいても異物ではないとして排除しないので、肝炎が起きない。これを「無症候性キャリア」といいます。

ところが中学生から 30 歳ぐらいの間に、ウイルスを排除しようとする免疫反応が起きて、肝炎になるわけです。これが持続すると慢性肝炎になります。ウイルスに感染した細胞を体の中のリンパ球がやっ

C 型肝炎治療に貢献するため、 私たちにできることを、すべて。

疾患と闘う患者さまと、そこに手をさし伸べる医療従事者の皆さまのために。

C 型肝炎治療の進展の一助となるべく、画期的な **新薬** をお届けしたい。

その **思い** を胸に、私たちは鋭意努力してまいります。



つけようとするわけです。そうすると細胞が壊れて、ここから普段は細胞の中にあるALT、ASTという酵素(タンパク質)が血液の中に漏れてきます。つまり血液検査をしてALT/ASTが高いという状態は、「あなたの肝臓の細胞がどのくらい壊れていますよ」という印になるわけです。ですから血液検査をしてALT/ASTが高いと肝臓の治療をしなければいけません。ALT/ASTの数値だけを見ても、どのくらい慢性肝炎が進んでいるのかを知るのはすごく難しく、細胞をうまく取らないとよくわかりません。うまく取れなかったら正しく診断できないこともあり得ます。

一番正確に診断できるのは腹腔鏡での検査です。直接見るので肝臓の状態が一番よくわかります。Stage 1がつるんとしてきれいな、慢性肝炎の初期の状態です。Stage 2が少しでこぼこが出てきて慢性肝炎が進んできた状態。Stage 3がかなりでこぼこがはつきりして肝硬変に近い状態。それからStage 4が完全に肝硬変になっている状態です。見れば一目瞭然、しつかりわかります(図1)。ですから、私は進行の度合いが心配だとおっしゃる患者さんには、お腹に5mmだけ穴を開けて、腹腔鏡を入れます。ちゃんと肝臓の状態が見えますので、「肝炎がここまで進んでいるのだな」とよくわかっていただけます。

さて、今までの治療目標は、活動期の肝炎から少しウイルスが減って、非活動期に入ることでした。しかし少し残ったウイルスが悪さをしている、ここからがんになる人がいるので、もう一歩進んだ治療をしています。最近では、HBs抗原まで消して完全に治すことがB型肝炎の治療の目標になってきているわけであり得ます。

母子感染から進んだ慢性肝炎での治療の第1段階は、うまくウイルスが抑えられて非活動性になること。HBe抗原をセロコンバージョンさせてe抗原を消すことです。2段階目の目標は、生きたウイルスをほとんどゼロにすることです。つまりウイルスがどのくらいいるかHBV-DNAを測って、だんだん減って検出感度以下、ほとんどゼロになるのが第2の目標です。今

はさらに欲張って、B型肝炎を本当に治すために、HBs抗原が減って完全に消えるまで治療しましょうというふうに変わってきたわけです(図2)。

(2)肝がんにならないために、目指す治療の目標は?

B型肝炎でがんにならないためにはどうすればよいでしょうか。日本の肝がんの原因の15〜20%がB型肝炎ですから必ずしも克服できているわけではありません。B

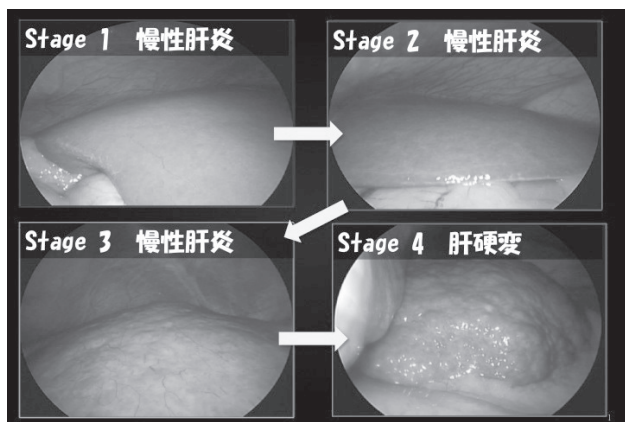


図1

B型肝炎患者さんの自然経過

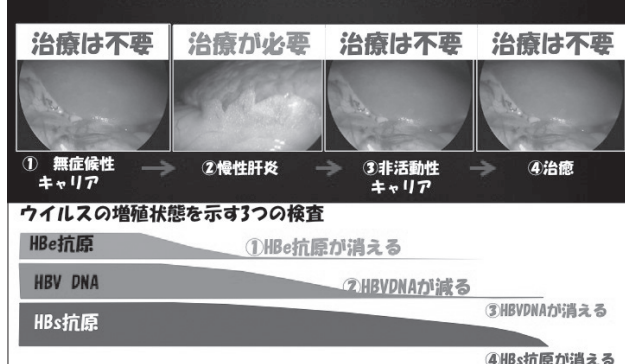


図2

型肝炎では、肝不全にならないように、あるいは肝がんにならないように元気で長生きすることが一つの大きな目標で、そのためにはHBs抗原が消えることが大事な治療目標です。HBs抗原が多ければ多いほどがんになりやすいので、これができるだけ減らすことが目標になってきたわけです。

例えば60代の男性です。ラミブジンという最初の治療薬でいったんB型肝炎ウイルスが減りましたが、耐性ウイルスが出て64まで増え